

# 井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。  
17ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

## 読者の伝言板

- 11月21日号の「eco(エコ)クッキング」を見て大根の葉のふりかけを作ってみました。今まで大根の葉を湯に通してから調理することを知らなくて、ただ、いためていきました。湯に通した事で苦みもなくなり、とつても役立つました。ありがとうございます。ゴマ油でいためたら、よりおいしかったです(大ママさん 33歳・仁井田)
- 寒くなってきた、鍋のおいしい季節になりました！この前、好きな人に作ってもらった「鱈(たら)鍋」が最高においしくて、心も身体もホカホカ。今度は私が作ってあげようかな(アッキーさん 25歳・広面)
- 広報紙などに「絆」という言葉が多く見受けられます。大切な言葉であると思えます。家族、地域の絆づくりは、心豊かな生活の源であり、はじめ、家庭崩壊など、現代社会が抱えるさまざまな問題解決の糸口にもつながる事と思います(セカンドライフさん 63歳・飯島)
- 寒さに弱い私。寒くならないうでほしいと願っても着実に冬は近づいていますね。今年は節約のため部屋の中でもマフラーやレックウオーマーをしています。さすがに手袋はしていませんけど(笑)。3つの首を暖めるだけで体がだいぶ暖かになりますよ。みなさんも実行してみてくださいね(赤いマフラーさん 45歳・横森)
- 11月21日号の表紙の仁井田幼稚園のみなさん、かっこ良かったですよ。早くみんな火災警報器をつけましょうね(幸友さん 72歳・牛島)
- 土崎VS新屋大綱引き対決、いいですね、こういう企画は。負けた方が駅の掃除とは粹ですね！来年もあれば応援に行きたい(あるるさん 60歳・土崎)
- 風邪をひかないように気をつけています。今年も予防接種しました。流行しないようにお互い気をつけましょう。手洗い、ウガイ、食事！(高島典子さん 80歳・新屋)
- 最近運動不足で体重が増えています。寒くてなかなか

## 地域の話 おしえて!!

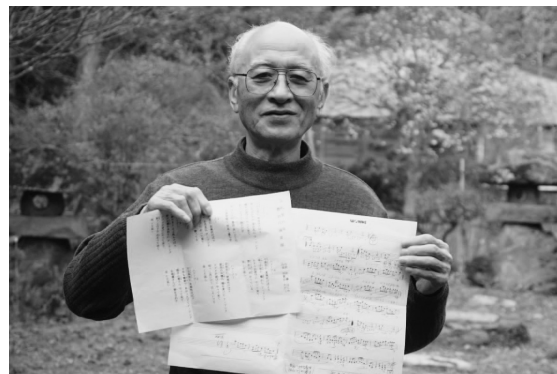
### 「豊岩円満音頭」ができました♪ ふるさとの風景を音頭で歌い継ぐ

次第に消えてゆくふるさとの風景を歌で残せたら――。豊岩豊巻に住む武藤肇さん(73歳)は、そんな思いを胸に、ふるさと豊岩の歌を作ることを決意しました。武藤さんは四季折々の豊岩の風景を表した1番から6番までの詞を作り、できあがった詞に武藤さんの友人で音楽家の加賀谷忠志さん(八橋)が曲をつけ、「豊岩円満音頭」が完成しました。また、音頭の振り付けは佐藤カネさん(豊岩豊巻)が担当しました。

できあがった音頭はさっそく敬老会や老人ホームの催しなどで披露され、評判も上々。武藤さんは「この音頭が豊岩のみなさんに親しまれ、ずっと歌い継がれてくれればありがたいです」と話してくれました。

#### ♪豊岩円満音頭♪(1番)

ハアー 小山の里に春風吹けばヨ  
咲いたばかりの菜の花に(アドシタ)  
蝶々が遊びにやって来て  
羽っこ広げて踊り出す  
ほんとに豊岩良いところ  
円満音頭で仲良く暮らせ



詩の中に出てくる「菜の花」「ホタル」などは、豊岩の豊かな自然を表したものです(武藤さん)



# おしゃべりかわらばん

## 地域に愛される時計に

たくさんのかたからご協力をいただき、立派な時計塔を完成させることができました。今後、ますます発展する駅東地区で、地域に愛され親しまれながら、時を刻んでいってほしいと思います。



駅東口に時計塔を寄贈してくれた秋田中央ライオンズクラブの齋藤誠会長



秋田中央ライオンズクラブから、秋田駅東口のロータリーに時計塔を設置していただきました。バスなどを利用する人が時間を確認するのにとても便利です。



か外に出たくないのですが、子どもと遊びながら運動しようと思います(ゆきんこ姫さん 27歳・上北手)

●地物の大根がとってもおいしくて、毎日のようにいただいています。つけもの、煮物、シチューにも。子どもも大好きなんです(よー)ほかほかさん 33歳・桜ガ丘)

●広報のお知らせをチェックしながら、子どもとあちこちのイベントにでかけています。毎回、隅々まで目を通し、忘れないように赤ペンで丸をつけてます(うまたの母さん 42歳・大町)

## 「仕事」を考える機会に



「アルヴェ・ヨルカイギ」に参加した三浦亮さん(秋田県立大学4年)

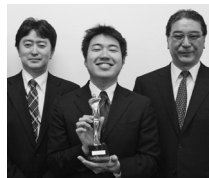
「仕事」を考えるワークショップに参加して、市長や参加者からいろいろな意見を聞くことができました。仕事について話し合う機会が少ないので、社会人や学生の多様な職業観に触れ、いい刺激になりました。

## 係からひとこと

「広報課にいく、ブロンズ像があゝ、キタ〜〜ッ！」

秋田朝日放送が主催した「あきたふるさと手作りCM大賞」で、私たちが作ったCMが特別賞をいただきました。左下は主催者との記念写真です(ブロンズ像を持つているのが私)。

秋田市がテーマにしたのは「竿燈」。日ごろ感じていた、竿燈に対する秋田市民のパワーをCMで表現してみました(内容は見てのお楽しみ)。CMは一年をとおして50回放送されます。ぜひチェックしてくださいね!(松嶋)



南部公民館の「きしゃぼっぼ」に来ていた佐竹圭子さん(卸町)、悠輝ちゃん(1歳)

## 情報交換したいな

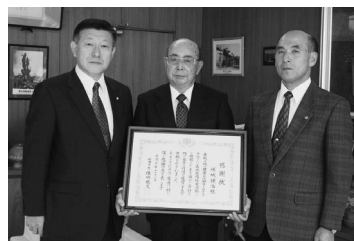
転勤で岩手から秋田に来て1か月。同じ年ごろの子どもがいるお母さんたちと友だちになりたいと参加しました。育児の催しには、なるべく参加するようにしています。いろいろ情報交換できるといいな。

## 早めのメリークリスマス

グリーンローズ保育園の開放に、毎月来ています。12月はクリスマス会で、賛美歌を歌ったり、お遊戯をしたりして大はしゃぎ。最後はサンタさんからプレゼントも！みんなで一足早いクリスマスを楽しみました。



クリスマス会を楽しんだ北山奈津子さん、和佳菜ちゃん、友佳梨ちゃん(新屋)



## 森林整備の一助に

12月2日、市に100万円を寄附してくれた嵯峨兼信さんに感謝状を送りました。寄附は森林保護に尽力した父の謙治さん(中央)の、瑞宝単光章受勲を記念したものです。寄附金は市の森林整備などに役立てる予定です。ありがとうございました。



## きめ細かな調査活動

11月21日、商業動態統計調査に30年間従事した田村悦子さん(添川)に瑞宝単光章が授与されました(経済産業大臣に代わり佐竹市長が授与)。事業所の商業活動などを把握する上で、田村さんのきめ細かで正確な調査は他の調査員の模範になりました。

## 楽しく年賀状作り



赤れんが郷土館の年賀状づくり教室に参加した桜井さい子さん(中通)

木版画の二色刷で丑(うし)の年賀状を作りました。細かい線を彫ったり、色を付けるのが難しかったですが、作り始めると楽しくて夢中になりました。年賀状以外にもいろいろな版画に挑戦してみたいです。